

World Watching 25

ワールド・ウォッチング



桐山 徹郎

財団法人名古屋港埠頭公社 専務理事

管理運営の効率化が進む南米港湾



名古屋商工会議所と名古屋港管理組合との共催で「南米経済交流並びに名古屋港利用促進使節団」が、02年3月ブラジルのサンパウロ、リオデジャネイロ、チリのサンチャゴへ派遣された。筆者は団員として参加し、サンパウロのサンントス港湾局を始めとする各港湾や主要コンテナ船社を視察・訪問する機会を得たので、主に港湾運営の効率化の取組とその事例を紹介したい。

ブラジルの経済とインフラ

80年代の債務危機はブラジル経済を悪化させ、政府は財政難に陥り、道路、鉄道、港湾などインフラ整備に必要な投資が十分行われなかつた。このことは、輸送時間と費用がかさむ「ブラジルコスト」という特種要因を招き、ブラジル製品の国際競争力を低下せている原因の一つともいわれてきた。

94年に「レアルプラン」(新通貨レアル)導入以後、カルドーゾ政権の適切な経済政策、連邦・州・市町村の各政府レベルで財政均衡を図る試み、財政規律の強化等構造改革が進み経済は急速に回復し、00年には4.5%の経済成長率を達成、01年は1.5%であり堅調に推移している。02年は2~2.5%と予想する向きが多い。

80年代の失われた10年間の問題は、90年代に入つてから運輸インフラの民営化が進展し、急速に改善が図られている。

『多年度計画』(PPA:「進め！ ブラジル」…カルドーゾ政権の4カ年(00~03年)の投資計

画)で、港湾を含む輸送網など経済インフラ整備が計画的に進められている。

港湾民営化の促進

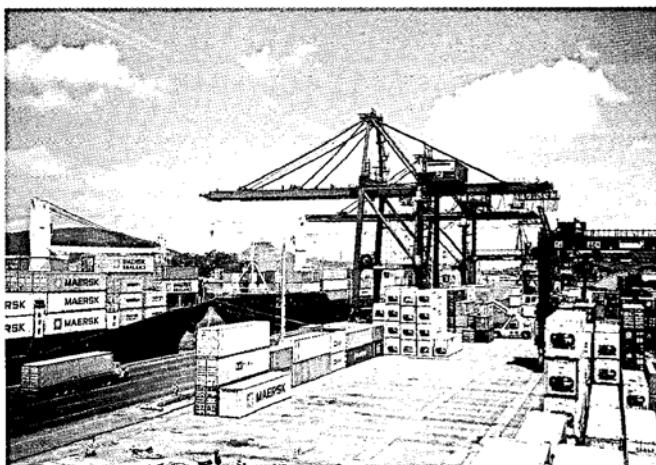
93年、港湾サービスの近代化に関する法律制定で、規制緩和の実施に始まり、95年には国家の独占部門であった通信、電力、道路、沿岸航路などを民間へ解放することなどを柱とする憲法改正を実現した。同年9月国家民営化審議会により港湾システムが国家民営化計画に組入れられ、

- ・連邦管理の港湾を全て州・市に管理委託する
- ・港湾サービスを全て民営化する

この基本方針で港湾の作業効率とサービス向上等を図ることとしている。即ち、インフラについては全て連邦に帰属するが、国営の埠頭公社は消滅させる方針である。また、各港湾に港湾審議会を設立するとともに、労働組合に代わる労働者管理機関の設置を推進している。

サンントス港

サンントス港は、ブラジル経済の中心都市サンパウロを背後にもつ、大西洋に面した河川港である。日本のJBIC(国際協力銀行)が港湾近代化に支援協力している港でもある。同港の管理は95年の民営化後、サンパウロ州埠頭公社が管理運営を行っている。近代化を推進し、港内土地の70%強が民間会社にリース或いは入札段階



サントス港 Terminal-37



セペティバ港 Tecon-I Sepetiba (ガントリークレーン19列対応)

にある。また、24時間オーブンを実施するなどサービスの改善に努めている。今後、航路を17mまでの増深や鉄道とのリンクを高めアクセス条件の改善する計画がある。00年コンテナ取扱量は80万TEU、875万tで、ブラジル全体の約40%を扱った。

◎Terminal-37

ターミナル37は、ブラジルで初めての民営コンテナターミナルである。

93年の港湾サービスの近代化に関する法律改正によって、100%ブラジル資本のオペレーター Libra Terminals社が、95年11月実際の運営を始め、サントス港のコンテナ貨物の40%を取扱っている。

◎Tecon Terminal

97年11月、25年間の営業権が民間オペレーター Santos Brasil社に約3億ドルで譲渡され、運営されている。今後、更に1バース整備（ガントリークレーン2設置）され、3バース連続ターミナル化を進め、年間取扱能力を80万TEUに向上を図る計画である。

これらサントス港民営化は、港湾料金を3分の1削減する改善効果があったとの評価もある。



リオデジャネイロ港・セペティバ港

いずれもリオデジャネイロ市を背後に持つリオデジャネイロ州埠頭公社が管理する港湾である。セペティバ港は、リオデジャネイロ港の外港で同港から機能移転が図られていて、ハブ港を目指して整備が進んでいる。20年までに両港で700万TEUのコンテナを取扱う目標である。

Terminal 37 運営：Libra Terminals SA						
バース数	水深	GC	岸壁延長	ターミナル面積	リーファー	鉄道施設
5	9-12m	5基	1,090m	155,000m ²	450	有
寄航船社 Constship, CSAV, Maersk Sealand, MOL, NYK, P&O Ned, Zim						

Tecon Terminal 運営：Santos Brasil SA Tecon (SBSA)						
バース数	水深	GC	岸壁延長	ターミナル面積	リーファー	鉄道施設
2	13.0m	5基	510m	350,000m ²	210	有
寄航船社 CMACGM, CSAV, MOL, NYK, Norsul, P&ON, Safmarine, UASC, Zim						

Terminal I-Rio 運営：Libra Terminal Rio S/A						
バース数	水深	GC	岸壁延長	ターミナル面積	リーファー	鉄道施設
2	12.0m	3基	546m	135,000m ²	250	有
寄航船社 APL, CMACGM, CSAV, Evergreen, Norsul, NYK, P&ON 他						

Tecon II 運営：Multi Rio (Operacoes Portuerias SA)						
バース数	水深	GC	岸壁延長	ターミナル面積	リーファー	鉄道施設
4	11.5-12.5m	...	713m	81,500m ²

コンテナターミナル施設

リオ港には、Libra terminal RIO社が運営する Terminal I-Rioの2バースとMulti Rio が運営しているTecon-II 4バースのコンテナターミナルがある。98年9月から運営を開始した。

◎Tecon-I Sepetiba

港湾施設の建設と荷役機械の購入を目的として、コンテナターミナルの25年間プラス25年間のコンセッション契約を、98年9月にブラジル製鉄会社CSNと石炭会社CVRDのコンソーシアムと締結、約10億ドルで売却された。現在このターミナルは270m級2バース（将来3バース化）水深14.5m、40haの用地にオンドックの鉄道を持ち、コンテナの他、RORO貨物も扱われ多目的バースとして利用されている。

チリ港湾の民営化は、「国営港近代化法」が97年12月に公布され、サンアントニオ港など3港の一般貨物取扱バースが民間への管理移行対象となり入札が行われた。民間投資を促して港の効率化と近代化を進めている。

各国とも法律改正などによって抜本的な改革に取組み、港湾の効率化、投資の増加を図っている。世界の成長センターを目指すブラジル港湾の動きも見逃せないのでなかろうか。